

高所作業用プラットフォーム

取扱説明書

【品番】WP-1

この度は「高所作業用プラットフォーム（WP-1）」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

* 本書を必ず最後までお読みいただき、商品を正しく安全にお取り扱いください。

* 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社




〒729-0112 広島県福山市神村町字仁五下 4757-1

(M A I L) info@kikaiya.com

■はじめに

- 商品が到着しましたら7日以内に開封して中身/動作をご確認ください。
付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。
- 本製品を本来の用途以外には使用しないでください。また、改造はしないでください。
- 改造により故障及び損傷した場合は保証対象外となりますのでご注意ください。
- 調査を依頼される際の送料はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 本書記載の内容は製品改良のため予告なく変更される場合があります、お届けした製品と本書記載の内容に一部相違がある場合がございます。
- 本書記載の内容に反する取り扱いを行ったことにより生じた損害に関して、弊社または販売店は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■安全に関する表示について

 危険	取り扱いを誤った場合、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定され、その危険性が高い内容』のご注意
 警告	誤った方法で使用する、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される内容』のご注意
 注意	誤った方法で使用する『使用者が傷害を負うまたは物的損害を負う危険が想定される内容』のご注意

■ご使用前にお読みください

本製品を使用する前に、責任者が現場固有のリスク評価および必要に応じたリフト計画を完了し、リスク管理、安全な作業システムの構築、ご自身・同僚・その他関係者の安全確保を行わなければなりません。リスク評価により、作業内容に適した個人用保護具(PPE)が決定されます。必ず使用してください。

以下の着用を推奨します：

適切な作業服、手袋、ヘルメット、安全靴(鋼鉄製／つま先キャップ付き)、安全ゴーグル

- 本製品を使用する前に、この取扱説明書をよくお読みください。
理解できない点や懸念事項がある場合は本製品を使用しないでください。
- 作業内容に関する全ての安全要件を検討し、本製品が適切であることを確認してください。
- 製品の設置・試運転前に専門家によるフォークリフトの安定性確認を行ってください。
- 責任者は製品の操作に関与しない者を作業エリアから退去させてください。
- 疲労時、体調不良時、または飲酒後、服薬後は本製品を使用しないでください。
- 本取扱説明書は必要な際にすぐ確認できるよう、大切に保管してください。
- 製品のご使用時は取扱説明書に加え、事故防止および環境保護に関する一般適用規則および現地規制を遵守してください。

◇ご使用時の安全対策について

- 使用前に必ず製品の点検を行い、異常がないことを確認した場合にのみご使用ください。
- 製品は十分な周囲照明がある場所でご使用ください。
- 浮遊荷重の下に足を踏み入れることは、原則として禁止です。
プラットフォームが上昇している間は作業区域への立ち入りはしないでください。

◇作業者について

- 作業に関わる全員が適切な個人用保護具を着用してください。
緩い衣服や装飾品を身につけず、長い髪は束ねて、本製品への絡まりや挟まりを防止してください。
- 作業区域内の全員に、自身の作業内容を周知してください。
- 作業に関わる全人員が、その作業を遂行する能力を有し、本取扱説明書に基づく説明を受けていることを徹底してください。

◇保守点検と清掃

- 関連規制への適合を確保するため、資格を有する技術者による定期的な徹底点検が必須です。
- 本製品には緩みやすい部品が組み込まれています。
製品のご使用前に各部品に緩みが無いが、必ず確認を行ってください。
- 使用しない時は製品を清潔な状態にしてください。
盗難、無許可使用されないように安全な場所に保管してください。
- リスク評価または作業慣行に基づき、定期的に責任者による点検を受けなければなりません。
状態や適性に懸念がある場合は使用しないでください。

本取扱説明書に記載されている警告や注意は、起こりうるすべての条件や状況をカバーするものではありません。

また、製品を安全に組立て・使用し、人身事故や物的損害を未然に防止する責任は製品の取扱者にあります。十分にご注意のうえ、作業を行ってください。

■製品仕様

重 量	約 120kg
許 容 荷 重	250kg ※フォークリフトの能力も合わせてご確認ください
本 体 材 質	スチール(メッキ仕上げ)
フォーク挿入口	160×65mm
キ ャ ス タ ー	幅 43×Φ98mm 固定車輪×2、自在車輪×1

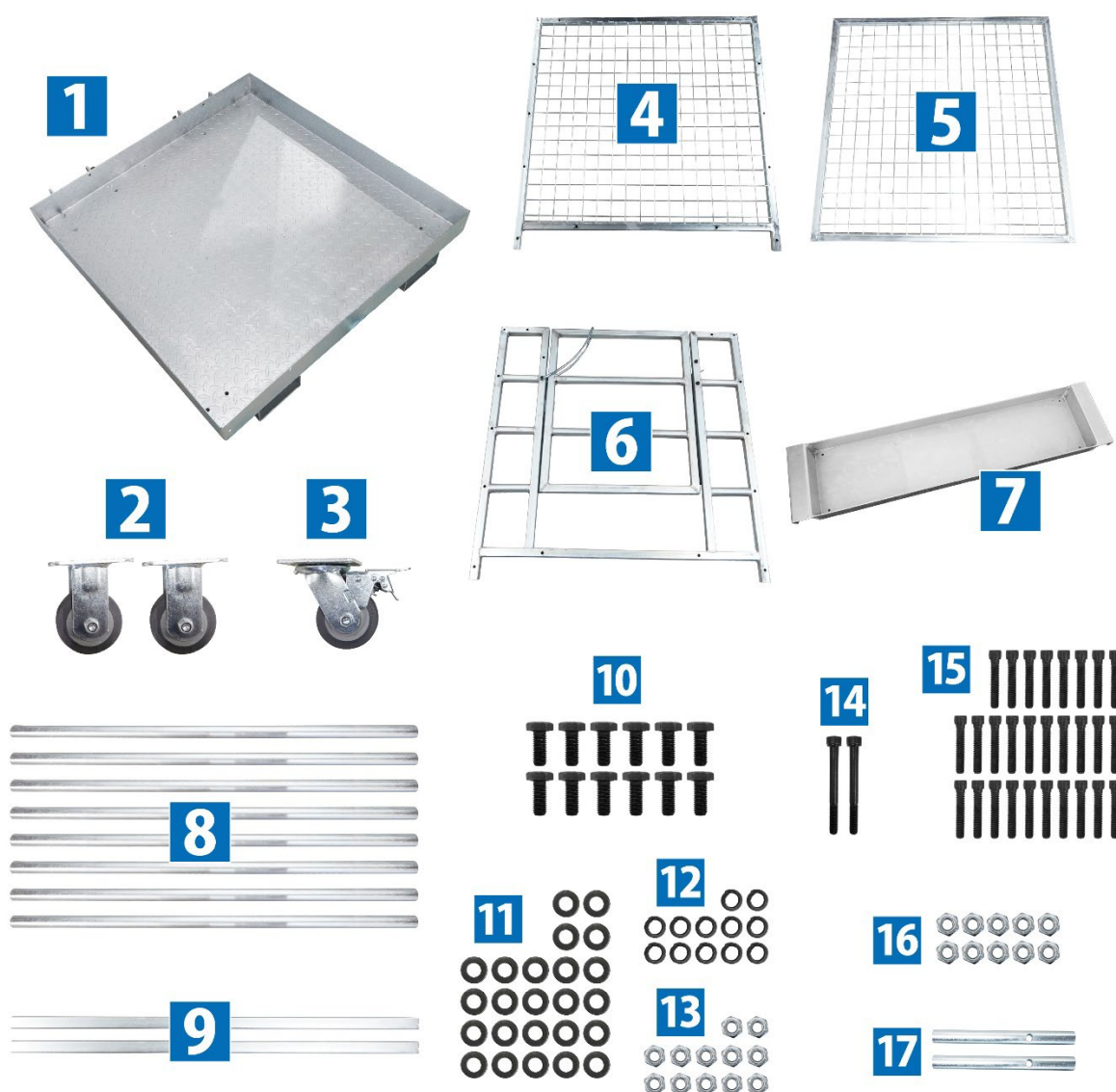
※製品改良のため、仕様は予告なく変更される場合があります。

■製品説明

- 高さ3メートル程度までの作業を想定したプラットフォームです。
- フォークリフトのツメを挿し込み、ピンで固定してご使用ください。
- 扉は内開きで、ロックがかかります。
- 2メートルのバックガードで高所作業時の挟まれ事故のリスクを低減できます。
- 作業用工具を置けるスチール製ツールトレイ付き。
- キャスター付きなので人力で押して移動可能です。



■ パーツリスト



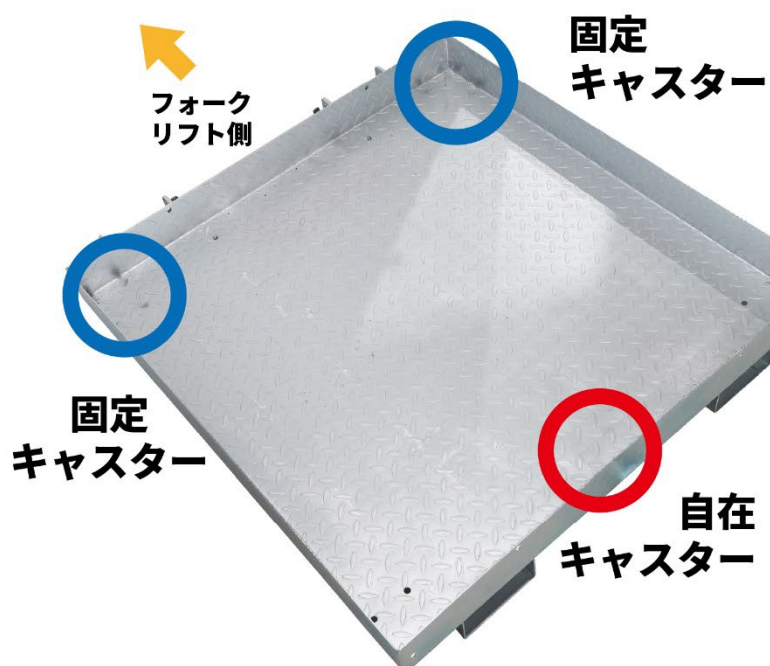
No.	パーツ名称	数量	No.	パーツ名称	数量
1	ベースプレート	1	10	ボルト(M10×25)	12
2	固定キャスター	2	11	ワッシャー(M10)	24
3	自在キャスター(ブレーキ付)	1	12	スプリングワッシャー(M10)	12
4	バックガード(下)	1	13	ナイロンナット(M10)	12
5	バックガード(上)	1	14	六角穴付きボルト(M8×80)	2
6	ドア付フレーム	1	15	六角穴付きボルト(M8×50)	28
7	ツールトレイ	1	16	ナイロンナット(M8)	10
8	丸パイプ	8	17	ジョイントパイプ	17
9	角パイプ	2			

■組み立て手順

Step.1 ベースプレート周囲に障害物のない水平な場所に置く



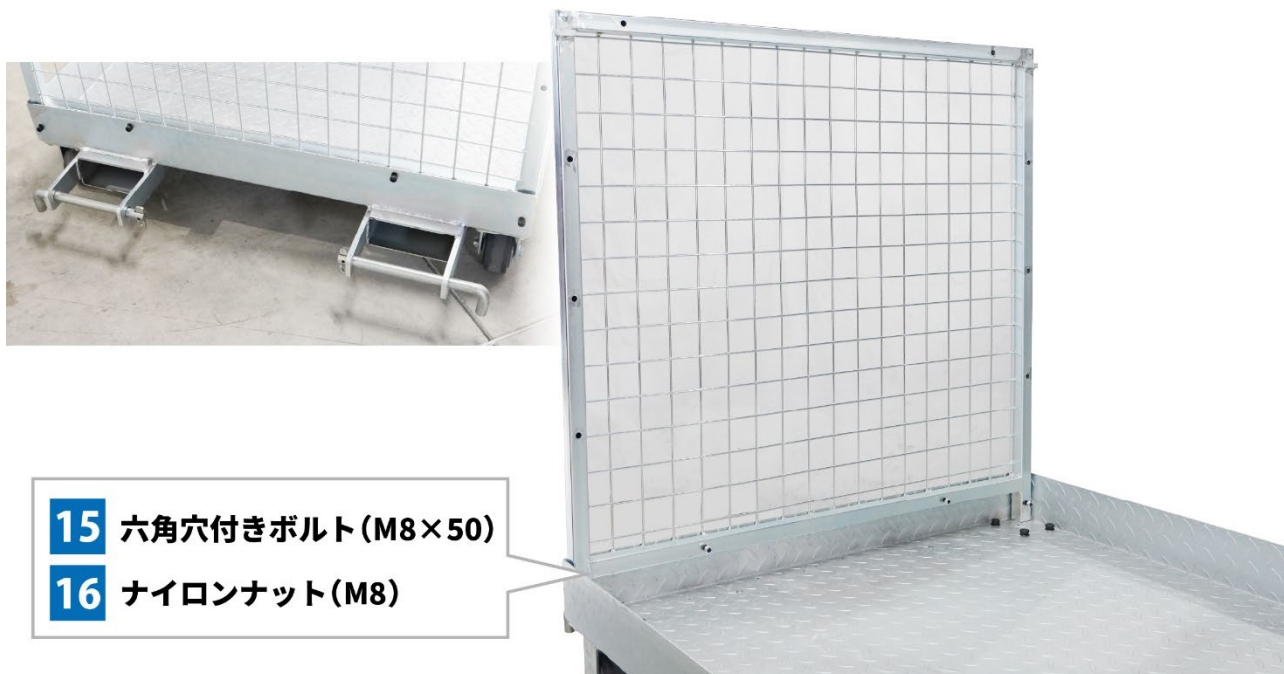
Step.2 キャスターを取り付ける



Step.3 バックガード(下)を取り付ける

フォークリフト側(フォークを固定するピンが入っている方)に取り付ける。

ボルトは仮留めしてください。



Step.4 対角にドア付フレームを取り付ける

ボルトは仮留めしてください。



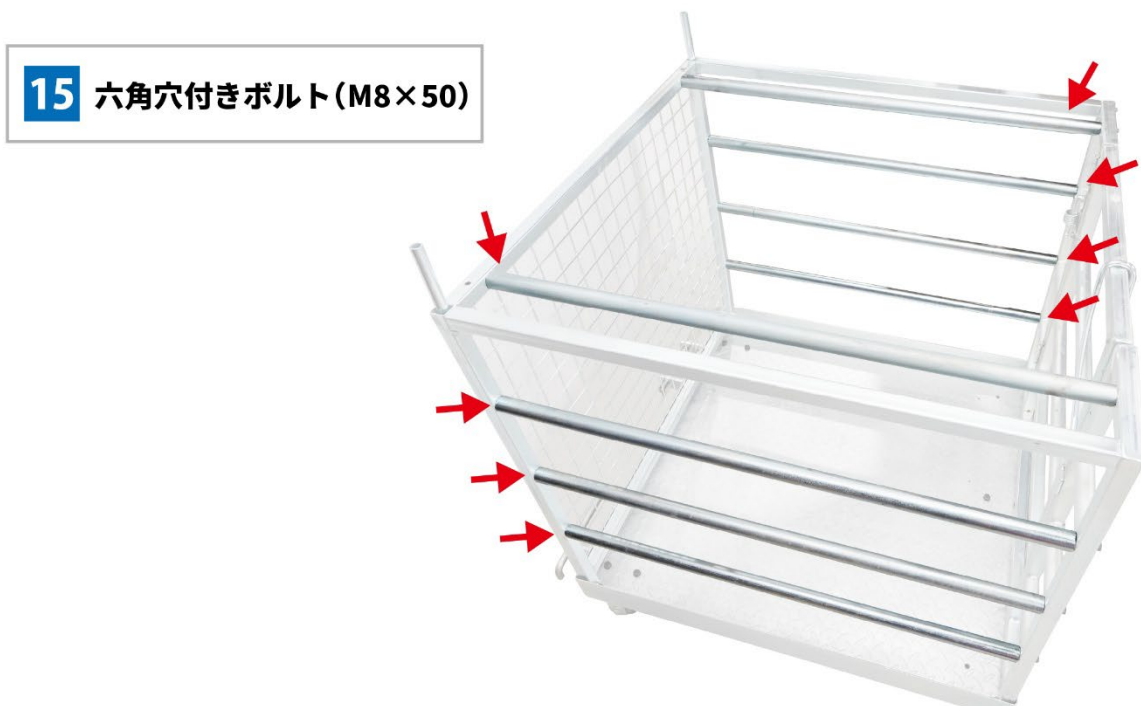
Step.5 バックガード(下)にジョイントパイプをいれ、角パイプと一緒に固定する

ボルトは仮留めしてください。



Step.6 丸パイプを取り付ける

ボルトが入ったら、全てのボルトを本締めしてください。



Step.7 バックガード(上)を取り付ける



14 六角穴付きボルト(M8×80)

16 ナイロンナット(M8)



＜完成＞

■使用方法

⚠ 注意

- 製品を取り付ける前に、フォークリフトの能力が適合していることを確認してください。
- 製品の状態を**使用前に毎回点検**し、必要に応じて適切な状態に整備してください。
- けがを防ぐため、個人保護具を着用してください。
- プラットフォーム内の作業者は、自身や他者を危険にさらさない方法で作業を行ってください。
- プラットフォームを上昇させている際にフォークリフト運転者は運転席を離れないでください。
- フォークリフト運転者とプラットフォーム内作業者がお互いに意思疎通が図れる状態を確保してください。
- 製品に乗った後は、ドアが確実に閉じていることを確認してください。
- 工具などを携行する場合、製品の積載容量を超過しないようにしてください。
- 製品の昇降範囲内に障害物を置かないでください。
- 製品を架空電線から3メートル以内に近づけて作業を行うことは禁止です。
- 足場の拡張等、製品の改造は行わないでください。
必ずプラットフォーム内で作業を行ってください。

◇キャスター

自在キャスターはブレーキ付きです。

ブレーキをかける



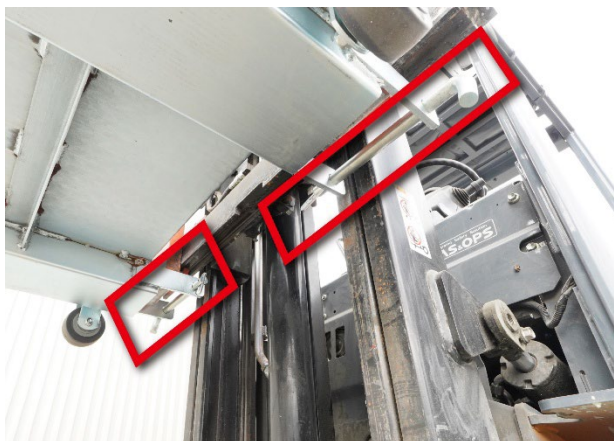
ブレーキ解除



フォーク差込口に
フォークリフトのフォークを
差し込みます。



ピンを通し、フォークに確実に固定する。



作業者の安全帯をフォークリフトに取り付ける。
※製品本体に取り付けしないでください



必要に応じてツールトレイをご使用ください。

※フォークの上昇・下降はゆっくりと慎重に行ってください。
※プラットフォーム内に人を乗せたまま走行しないでください。

危険

- フォークリフトで上昇させたプラットフォームの下に立ち入らないでください。
- 製品の許容荷重を超えないようにご使用ください。
- 損傷がなく十分な耐荷重能力を持つフォークリフトをご使用ください。
- 製品内に荷を乗せる際は落下しないよう、適切に固定してください。

警告

- 製品は本来の用途のみに使用してください。
- 作業開始前に製品の状態を確認してください。損傷がある場合は使用しないでください。
- 組立、保守、修理について理解した上で作業を行ってください。
- すべてのネジ接続部を定期的に点検し、確実に固定されていることを確認してください。

■ 保管について

- 使用後は製品を乾いた布できれいにふき取り、埃や湿気から保護するために防水シートで覆い、乾燥した場所で保管してください。
- 盗難、無許可使用されないように安全な場所に保管してください。
- 廃棄の際はお客様の地域の廃棄方法に従って適切に処理を行ってください。